



「想像」と「準備」

校長 古屋 澄人

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を受けて臨時休校が24日まで延長になりました。6年生は19日の卒業式、1年生から5年生は25日の修了式・離任式が今年度最後の登校日となります。今後の予測も難しい状況ではありますが、想像力を働かせ準備を確実に行って、19日の卒業式と25日の修了式・離任式を迎えられるようにしたいと思います。引き続き子どもたちの健康管理をよろしく願いいたします。もし、子どもたちの健康面などでご心配なことがありましたら、学校へご連絡ください。

さて、この1年間子どもたち自身が身近な出来事から問題を見つけ、その解決に向けて取り組んだり、願いの実現に向けて取り組んだりする姿をたくさん見ることができました。その学びを多くの方に支えていただきました。自治会会長の皆様をはじめとした地域の方、地域の歴史家の方、農家の方、つくし野ビオトープの方、行政関係の方、ものづくりの専門家の方、パラスポーツ競技者の方、すべてを紹介するにはこの紙面で足りません。確実に言えることとして、子どもたちは「本物」と出会うことができたということです。そして、学びが「自分事」になったことではないかと感じています。保護者の皆様にもボランティア活動やゲストティーチャー等で教育活動に多くのご協力をいただきました。また、スクールキーパーの方には、子どもたちの安全を守っていただきました。1月に行われた「まちとともに歩む学校づくり懇話会」では、委員の皆様には、ご多用中にもかかわらずご来校いただきありがとうございました。今年度の学校教育活動の成果と課題について説明いたしました。地域とかかわりあう活動が増えてきている点进行评估していただきました。



<ボッチャ競技者の高野さんとの交流>

令和2年度もまちとともに歩む学校を目指していきたいと思います。引き続き、温かいご支援とご協力をお願いいたします。1年間ありがとうございました。

3月19日は卒業証書授与式を予定しています。実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による横浜市の通知を受けて、卒業生と教職員で執り行います。卒業生の保護者の皆様の気持ちを察すると申し訳ない気持ちでいっぱいであります。感染防止に配慮し、職員一同心のこもった卒業証書授与式になるように努めてまいります。